



伊藤小児科・内科医院 病児保育園 おひさまだより

令和3年1月4日発行

横手市婦気大堤字谷地添7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>

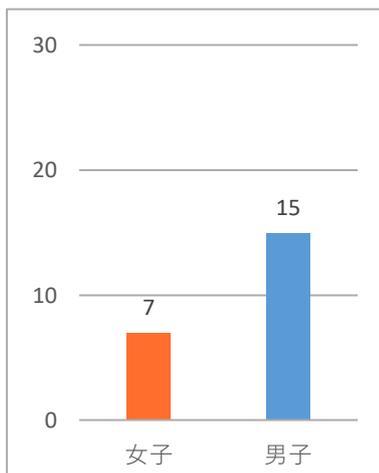


明けましておめでとうございます。積雪に見舞われた年末年始となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年はコロナウイルスの話題が尽きず、日常にも数々の影響を及ぼした一年となりました。今年、2021年はお子様にとって、また保護者の皆様にとって笑顔がたくさんになりますよう、お祈り申し上げます。

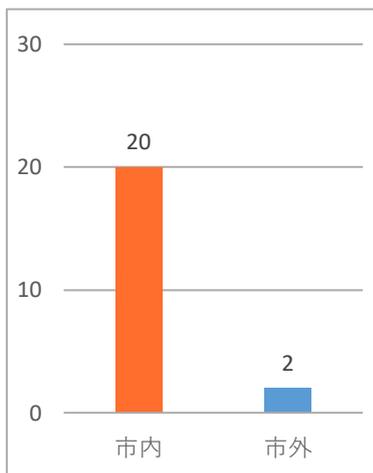
先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 12月分

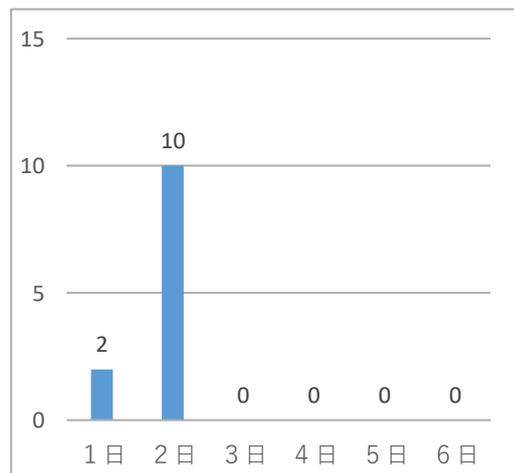
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	0	7	4	0	2	0	0	13
溶連菌	0	0	0	2	0	0	0	2
耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	1	1
突発性発疹	2	0	0	0	0	0	0	2
咽頭結膜熱	0	0	2	0	2	0	0	4
合計	2	7	6	2	4	0	1	22



※ 併発している疾患もすべて含む。

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	2	3	7	3	1	16
溶連菌感染症	0	5	2	1	0	8
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	1	4	1	2	0	8
ノロウイルス	1	2	0	0	0	3
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	0	0	0	0	0	0
合計	4	14	10	6	1	35



おひさま看護師から



<吐物・汚物の処理方法>

新年を迎え、雪も降り積もり本格的な冬になりました。これからは胃腸炎が流行する時期になります。発熱、嘔吐、下痢症状がある場合は、感染性胃腸炎の可能性があるので受診をお勧めします。胃腸炎は大人にも感染するので、吐物や汚物の処理が大切になります。

処理の仕方 ①マスク、手袋の装着をする ②汚物中のウイルスが飛び散らないようペーパータオル等を吐物や汚物にかけて、その上から0.1%次亜塩素酸ナトリウムをふりかけて拭き取る。その後水拭きをする ③ペーパータオルごとビニール袋に入れる ④マスク、手袋もビニール袋に入れる ⑤石鹼と流水で手洗いする ⑥空気中にウイルスが浮遊していることがあるので換気をする。トイレの汚物処理に対しては、0.02%次亜塩素酸ナトリウムで、便座、手すり、ドアノブなどを拭き取ります。こまめな手洗いと吐物や汚物の処理をしっかりと行い、家庭での感染拡大を防ぎましょう。

原液（濃度1%）の商品の場合

希釈倍率	次亜塩素酸ナトリウムの濃度		希釈方法		
	W/W%	ppm	次亜塩素酸ナトリウム	水	全量
原液	1%	10000ppm	原液		
10倍	0.1%	1000ppm	100mL	900mL	1L
50倍	0.02%	200ppm	20mL	980mL	

☆次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法（使い方） →



伊藤先生コラム



こどもの心雑音について

この数年、12月はRSウイルスやインフルエンザなどの感染症が流行しますが、マスクや手洗いなどコロナウイルス対策が功を奏し今年は流行の兆しがありません。しかし、九州などではRSウイルスの流行が始まっており今後の動向に注意しましょう。

保育園や幼稚園の内科検診で、心雑音を指摘され受診するこどもさんがいます。ほとんどが、心臓自体には異常がない機能性心雑音（無害性心雑音）ですが、まれに先天性心臓病などが発見されることがありますので、元気であっても1度は専門医を受診しましょう。

